

2023年

5月のカレンダー

学びの広場

みんなのちからで36年
(昨年の9月で36年目を迎えました)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
						人形劇 12~2時
7	8	9	10	11	12	13
				スタッフ ミーティング 10~1時	金曜デイ 10~1時 アート	青年の会 10~2時 外出 羽村堰
14	15	16	17	18	19	20
	織りもの 10:30~12:30			スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 湧水巡り	織りもの 10~12時
21	22	23	24	25	26	27
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 オレンジ	青年の会 10~1時 アート
28	29	30	31			
空欄の日にはマンツーマンなど個別の活動をしています。 空いているところに、ご自分の予定を記入してお使いください。						

参加者募集!!

日頃マンツーマンやグループ活動で行っていることを、「表現活動」として発表してみませんか？

今年度は日曜喫茶のご協力を得て、1ヶ月の時間をみんなの発表の場として広げていきたいと思えます。音楽、朗読、アート、人形劇やその他自分の好きなことを紹介するなど、いろいろな形で参加してください。

4/9

喫茶のイベントで
Tomo&Simi



マンツーマンの風景



いつきわ
五沢さんは俳号ですが、五味修さんとは、「坊ちゃん」が終わって、「風の又三郎」に入りました。

4月のギャラリーから

『千年桜』



★学びの広場に入室時、引き続きマスクの着用、手指の消毒をお願いします。また、ご家庭での健康管理にもご協力ください。

学びの広場

TEL&FAX 042-322-7160
HP <http://manabinohiroba.com/>
E-mail hiroba@pop17.odn.ne.jp



みんなの掲示板



Hさん かぶ



Kさん 土偶



Gさん



織りもの
Sさん



Aさん
がまぐち縫いました

立川の壁画から

立飛の壁が終わって、東地下道でも始まっています。

(郵便局前の柳通りを東へ歩2分。制作途中もあり。)



玉川宗則さん



Tさん



Iさん

ポテトのおかげで目からウロコ



以前に、あるお母さんから「この子は小さい頃マックのポテトばかり食べて、それで育ったようなものなんです。」と聞いたことがあり、しばらく記憶の片すみにありました。

最近たまたま、ジャガイモの歴史を書いた本を読みました。それによるとジャガイモの原産地はなんと南米アンデス高原3000mの地でした。寒冷で養分の少ない土地でも育つので、現地の人たちが調理を工夫して食料にしていたそうです。

右の図のように、15世紀末にスペイン人がヨーロッパに持ち帰りましたが、初めのうちは単に花を楽しむだけのものだったそうです。

でも、当時の主な食料だった麦などの穀物は、寒冷な気候や風水害で不作になることもありましたので、18世紀になって飢饉をしのぐ食料として、ジャガイモは広まっていきました。日本には17世紀にはるばるインド洋を渡ってジャカルタから伝わりました。“ジャガイモ”の名の由来です。

また、意外ですが、ジャガイモは100gあたり35mgのビタミンCを含みます。調理で熱を加えても壊れにくいと言われます。ヨーロッパ大航海時代の船乗りたちが、栄養不良で倒れるのを防ぐため、これを積んで行きました。冒頭の「ポテトで育った子」の話も何となくうなずけました。

トウモロコシについても、同時代に原産地の中南米からヨーロッパに伝わりました。現地に自生していたものは実が小さ過ぎて食料には不向きでしたが、栽培を工夫し品種が改良されて、ジャガイモと同じように「飢饉をしのぐ食料」になりました。そうしてヨーロッパでは人口が増え、国が栄えました。やがて、これらの作物を家畜の飼料にまわして食肉の生産が爆発的に増え、国民の体力も国の力も大いに伸張しました。

そして現代、「先進国」と呼ばれる国々は、その他の国々のおかげで今の繁栄があることを忘れてはいけないと思いました。以前に聞いた「ポテトだけで…」の言葉のおかげで、自分の考えもずいぶんひろがった気がします。この二つのおかげをこの文章の落ちとさせてください。(ˆoˆ) (清水)



農水省HPより